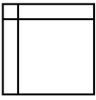
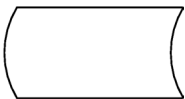
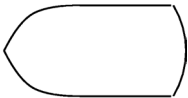
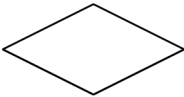
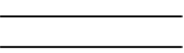
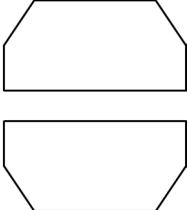
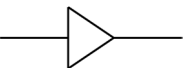


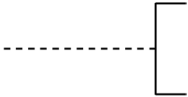
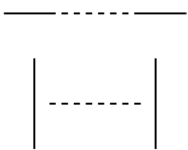
付 録 C プログラミングの基礎

C.1 流れ図記号

JIS X 0121 (1986 年) 情報処理用流れ図記号より

	データ (data) 媒体を指定しないデータを表す。
	内部記憶 (internal storage) 内部記憶を媒体とするデータを表す。
	記憶データ (stored data) 処理に適した形で記憶されているデータを表す。媒体は指定しない。
	順次アクセス記憶 (sequence access storage) 順次アクセスだけ可能なデータを表す。媒体としては、磁気テープなどがある。
	直接アクセス記憶 (direct access storage) 直接アクセス可能なデータを表す。媒体としては、磁気ディスクなどがある。
	書類 (document) 人間の読める媒体上のデータを表す。媒体としては、印字出力、マイクロフィルム、帳票などがある。
	手操作入力 (manual input) 手で操作して情報を入力するあらゆる種類の媒体上のデータを表す。例：オンラインけん盤、スイッチ、ライトペン、バーコードなど。
	カード (card) カードを媒体とするデータを表す。例：磁気カード、マーク読み取りカードなど。
	せん孔テープ (punched tape) せん孔テープを媒体とするデータを表す。

	表示 (display) 人が利用する情報を表示するあらゆる種類の媒体上のデータを表す。例：表示装置の画面、オンラインインディケータなど。
	処理 (process) 任意の種類の処理機能を表す。例えば、情報の値、形、位置を変えるような定義された演算もしくは演算群の実行、又は次に続く流れの方向の一つを決定する演算もしくは演算群の実行を表す。
	定義済み処理 (predefined process) サブルーチンやモジュールなど、別の場所で定義された一つ以上の演算又は命令群からなる処理を表す。
	手作業 (manual operation) 人手による任意の作業を表す。
	準備 (preparation) その後の動作に影響を与えるための命令又は命令群の修飾を表す。例：スイッチの設定、指標レジスタの変更、ルーチンの初期設定。
	判断 (decision) 一つの入口と幾つかの択一的な出口をもち、記号中に定義された条件の評価に従って、唯一の出口を選ぶ判断機能又はスイッチ形の機能を示す。
	並列処理 (parallel mode) 二つ以上の並行した処理を同期させること表す。
	ループ端 (loop limit) 二つの部分からなり、ループの始まりと終わりを表す。記号の二つの部分は同じ名前をもつ。テスト命令の位置に応じて、ループの始端又は終端の記号中に、初期値、増分、終了条件を表記する。
	線 (line) データ又は制御の流れを表す。流れの向きを明示する必要があるときは、矢先をつけなければならない。
	制御移行 (control transfer) 一つの処理から他の処理へ制御が即時に移行することを表し、場合によっては、起動された処理が終了した後に、起動させた処理に直接復帰することも表す。
	通信 (communication link) 通信線によってデータを転送することを表す。
	破線 (dashed line) 二つ以上の記号の間の択一的な関係を表す。また、この記号は、注釈の対象範囲を囲むのにも用いる。

	結合子 (connector) 同じ流れ図中の他の部分への出口、又は他の部分からの入口を表したり、線を中断し他の場所に続けたりするのに用いる。
	端子 (terminator) 外部環境への出口、又は外部環境からの入口を表す。例えば、プログラムの流れの開始もしくは終了、外部参照又はデータの転移を表す。
	注釈 (annotation) 明確にするために、説明又は注を付加するのに用いる。
	省略 (ellipsis) 図の中で記号の種類も個数も示す必要がない場合に、記号又は記号の集まりの省略されたことを示し、線記号に対してだけ用いる。

(メモ用紙)